



## 新年明けましておめでとうございます

昭和33年3月に(有)滝川紙文具店として産声をあげ、平成30年3月に満60年の年月を迎える予定ですが、これもひとえに承らく御愛顧をいただいております皆様方の厚く暖かいご支援の賜物と、紙面ではありますが深く感謝申し上げます。

昨年も非常に厳しい経済状況ではありましたが、皆様から必要とされる会社であり続けるために全社一丸となって活動して参りましたが、果たして満足して頂けましたでしょうか。地方ならではの提案・ご提供はまだまだ不十分とは思いますが、秋に開催しておりますカミノフェアも地元企業様との共同開催で年々来場者も増え旬な商品を間近で見ただけかかと存じます。今年も秋の開催を予定しておりますので楽しみにしていただけると幸いです。

例年書いている事ではありますが、お客様起点で価値あるお役立ちとサービスの品質向上、アフターフォローに至るまでの責任を全うし、皆様から「やっぱりカミノさんだね」と言っていただけるように社員一同行動して参りますので、2018年もより一層の御愛顧ならびにご指導ご鞭撻賜りますよう心からお願い申し上げます。

代表取締役 神野 幹士

## 「創業60年は、新たなテイクオフ ①」

会長 青木 昭弘

昭和33年、36号線錦町商店街に店舗を構え、足を運ばれるお客様の求めに沿う店づくり。棚いっぱいには並び数々の商品。お客様の細やかなリクエストは未曾有のように拡大。必要なとき必要な数を供給。Win-Winづくりの一步だった。文具店としてスタートした店舗は配達品も多く、いつの間にか通路をふさぐ。



新社屋

昭和44年、手狭になった店舗を一新。新社屋を新築し1Fを店舗と配達商品のバックヤード、2階に外商活動のための事務室を設け、販売会社へ向け踏み出す。営業スタッフの増員も図られる。

学校、市役所、自衛隊、空港など朝早くから夜遅くまでPR・受注活動に奔走。また、お客様のそれまでの事務所も急速に進化、机がスチール製に椅子は回転式、ひもで綴っていた書類はファイルに。今当たり前にあるコピー機の導入も、この頃だったように記憶。

事務所がオフィス化され、職場環境の省力化を追求し、オフィスのオートメーション化が進む。そんな背景のなか、千歳市がより雇用の安定と拡大をめざし、北信濃地区に企業誘致を決定。工業団地の造成、千歳空港の利便性機能の向上から拡張、千歳川の良質で水量豊かな水資源は名高い企業の進出を生む。

この頃、進出してくる企業へのアプローチ営業活動を果敢に始める。進出企業本社への地道な活動、現場事務所への日参努力の甲斐あって、現在継続する良好な取引関係を形成することに広がる。

「静から動」「待つから訪問」。行動すると何かが変わる事を学ぶ。この体験から経営指針「顧客喜点 価値あるお役立ち」が裏打ち、現在社員の心の支えと自らの成長の礎となる。

昭和51年10月、外商営業の拡充に伴い新富に本社・外商機能を集約。営業センターを設け、店舗営業を錦町店と分離。事務機・事務用品専門会社として新たな市場を求め展開をスタート。55年からは協力会社のもとで初めてOAフェア、オフィスフェアを開催。最新の機器を一堂に展示し貴重な情報発信の機会をもらう。



当時のフェア

その後の工業団地造成がさらに飛躍。市街地から離れた向陽台の大規模開発は大手企業の進出をより促進、職住隣接する宅地分譲もあって新築住宅の槌音でにぎわいを創出。空港ターミナル、滑走路の拡張からフライトする便数が増加し、人と物の往来も拡大。この好循環で街の様相も一変。安定する職場環境はたくさんの効用を生む。更なる宅地開発、上下水道など住環境の整備、スポーツセンター・図書館・文化センターなど利便施設の設置。並行して子供の人口増加、幼保、小中学校新設、高校そして専門学校、大学の開学と、人づくりに向けた環境も整い、これからも未来に向け一層の発展をめざす積極投資へつながる。



錦町店オープン



千歳市街

## 「千歳に新しい保育園が開園します！」

今回は、恵庭市末広町 32 番地にあります NPO 法人認定こども園えにわスマイル保育園様をご紹介します。こちらは平成 26 年 4 月 1 日に開園し、現在 0 歳から就学前までの園児 56 名が在籍しています。園内は、明るく、開放的で、とても清潔感があり、園児達は毎日笑顔で、楽しく遊んでいます。

私が、取材させていただいた日は、とても寒かったのですが園児達は、外で元気一杯、雪遊びを楽しんでいました。私も、子供の頃は、雪遊びが大好きでしたが、この年齢になると、寒さが身にしみず（笑）

同園の系列で、平成 30 年 4 月 1 日に、千歳市住吉 5 丁目 1-24 に NPO 法人認定こども園 ちとせスマイル保育園が開園いたします。



私達の取材に驚きつつ  
とてもかわいい笑顔を  
見せてくれました



クリスマスムードの園内（取材時）



エントランス



園児達もお気に入りの  
送迎バス



かわいい  
オブジェも  
立っていました(笑)



開園に伴い、現在、保育士さん募集中です。

詳しいお問い合わせ先は TEL 0123-34-2796

えにわスマイル保育園 担当：澤崎様まで

ホームページ URL <http://eniwa-smile.com/>

< 営業課 : 佐々木 >

## 「止まらないオフィスへ」

今回は、コクヨ北海道販売株式会社の「新製品研修会 2018」に参加してきた商品の中で目玉新商品でもある回転イス「360° GlidingChair ing」を紹介致します。

コクヨが提案する『新しいオフィス空間と働き方』を実現する商品でもあり、2018 のテーマでもある「止まらないオフィス」の動くというこれまでになかった発想に基づいた商品でもあります。特徴としては、360° 自由に動くグライディング・メカは 2 層のメカの組み合わせによって、前傾や後傾、左右や斜めのひねりまで人の体の微細な動きに合わせています。

バネを使用しない重力メカは「バランスボールのように動き始めの負荷がない」ため、体を動かしやすくとともに、動いた後には「ブランコのようなゆり戻しがある」ため、安心して揺らすことができます。座るだけで心地よいリズムが生まれ、「体と脳を活性化」します。それは、まるでイスとひとつになるような感覚になる事を意味します。動くことで、体圧を分散して体の動きに合わせて座面がスイングするため体圧がバランスよく分散され、体への負担が軽減します。動くことで自然な S 字をつくり、土台となる骨盤の最適な角度を常に維持する

ため、正しい姿勢である背骨の S 形状を自然に保つことができます。

どんな体格にもフィットするため一人ひとりの体格や体重に合わせて自然にメカが追随するためレバーなどで調整する必要がありません。人の体は、動くために設計されていて、座るイスから乗るイスへと変化しています。LINE UP としては、よりフリーに体を動かせる「ラテラルタイプ」背もたれに体を預けながら動かせる「パーティカルタイプ」、「ヘッドレスト付きタイプ」の 3 種類があります。

今後、「ing」の商品に関しまして御不明な点・御質問がございましたら、担当営業マンになんなりとお申し付けください。

これからも何卒、よろしくお願い致します。



「パーティカルタイプ」



「ラテラルタイプ」



「ヘッドレスト  
付きタイプ」

< 営業課 : 佐藤 >



新しい年が  
明るく 希望の持てる一年に  
なりますように…

発行元 : (株) カミノ  
TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381  
E-mail : [kamino@kamino.co.jp](mailto:kamino@kamino.co.jp)  
ホームページ : <http://kamino.co.jp/>  
(カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)